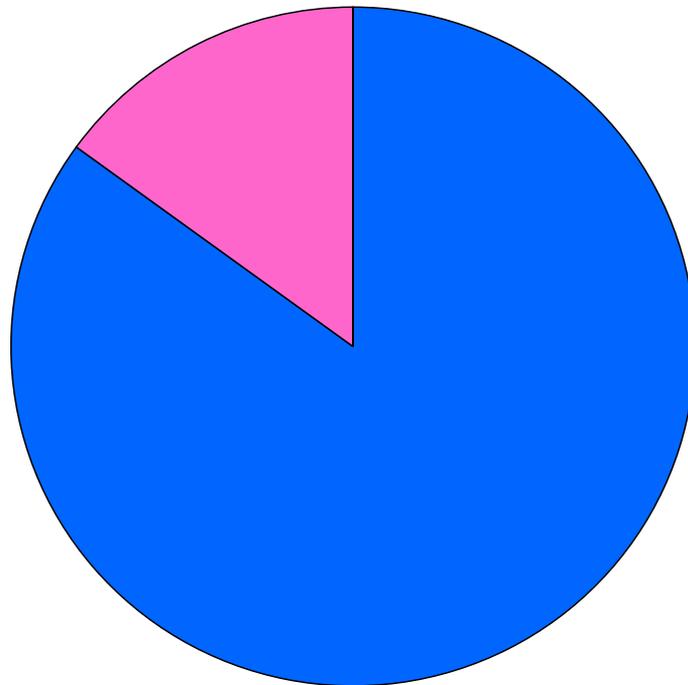


【参加対象者限定】第5回教育のデジタル化研究会 属性回答集計

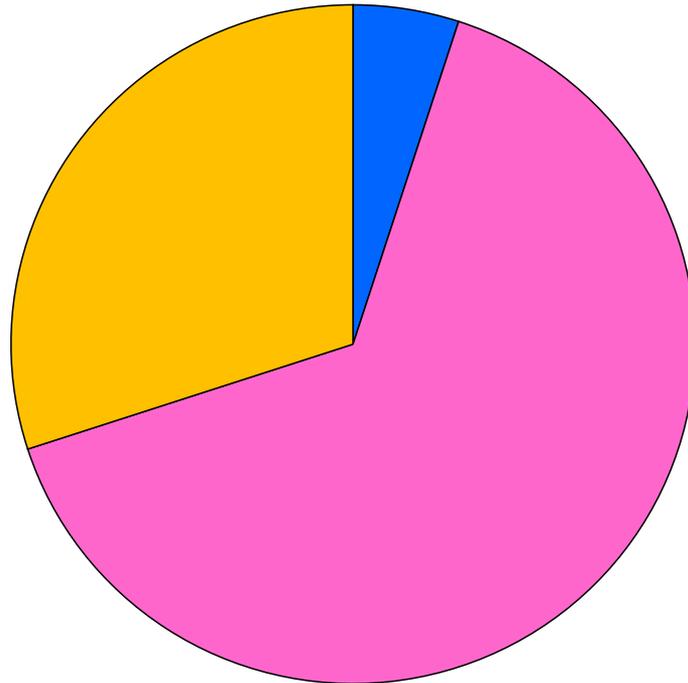
【属性】性別

No	回答	人数	%
1	男性	17	85
2	女性	3	15
3	性別無回答	0	0
合計		20	



【属性】年代

No	回答	人数	%
1	アソシエイト（～34歳）	1	5
2	リーダー（35～59歳）	13	65
3	シニア（60歳～）	6	30
		合計	20



質問1 社会福祉法人スマイリング・パーク
渡辺先生の事例紹介へのご感想をお聞かせください。

【自由記述】

- ・高年齢の方ならではの意見が聞けて新鮮だった。実際に起こりそうな問題がたくさん紹介されていた。
- ・大変興味深いご報告誠にありがとうございました。
- ・非常に分かりやすかったです。
- ・リアルな現場での適用例を聞いて大変さんこうになった。5回目となり、研究会としての進捗を実感できた。お疲れ様でした。
- ・講師への質問、toとfromが指定できるようなレイアウトでも良いかもしれません。
- ・会議での活用はとても新鮮だと感じました。コミュニケーションツールとしてのDPPの活用を検討も有益ですね。ありがとうございました。
- ・最初のQRコードの入力の大変さなど、具体的な事例が聞けて、とてもよく理解できました
- ・スマホの使い方が慣れていない職員の方も多く、そのフォローに労力を使われているとのことで、そのような方が多い法人においては、今後の事例で良いアイデアが蓄積されると良いと思います。
- ・具体的な事例が聞けてよかったです。導入初期の御苦勞を知る事ができ大変参考になりました。
- ・経営における合意形成に、DPPが活用されており、今後もおおいに期待しています
- ・毎月一回朝から夕方まで、経営者と全マネージャーとで開催される会議で、単なる情報共有から参加者の納得性を高め合意の場を作ろうとする取組み、会を重ねるごとにDPPが役立っているとお話しがとても興味深かった。
- ・導入時に起こる問題点が具体的に分かってよかった
- ・現場で、特に50代の職員を巻き込むご苦勞がよく分かりました。

【自由記述】

- ・ がんばりました。(発表者)
- ・ 面白可笑しい話誠にありがとうございました。
- ・ 非常に分かりやすかったです。
- ・ 大学での講義の具体的な有用性、設問の効果について興味深いお話をありがとうございました。
- ・ 質問回答のIDごとの管理ができるようになったことは非常に便利だと思いました。今後、これを発展させてクロス集計のようなもの（1問目の回答Aかつ2問目Bの回答者が何%）ができると良いのではと思います。場合によっては、最初の属性登録も省略できるのでは
- ・ 学生はスマホに慣れており、自身の回答や意見がすぐに表示されることで講義の参加意欲が高まるのだと感じました。
- ・ 良いところ、悪いところが具体的に分かり易かったです。面白い話ありがとうございました。
- ・ 講義での使用状況と、講師にとって使いやすい形に改善していった様子が伺えて、参考になりました。
- ・ 具体的な改善、2つの視点でのいい点、整理して、事例として外部発表になっていけばと思います。今後の学内展開、期待しています
- ・ 大学で講義をされる先生方のお役に立てるサービスが具体的に見えてきた。教育のデジタル化が先生方の働き方改革にもつながればと思います。DPPの効用が広がった。
- ・ 我々おじさん世代は、スマホの操作がものすごく時間がかかるけど、電車とかで女子高生が 目にも止まらぬ速さで文字うちしてるので、二松学舎大学はすぐ近くなので、許可が下りれば実際に使われている様子を見学できれば良いと思う。みんな授業聞きながらスマホいじってるってことなので・・・ 大学で実際使ってる人からの高評価（注文もいただいているが）は大変ありがたいものだし、説得力があった。
- ・ 臨場感のあるプレゼンで、とても参考になりました。

【自由記述】

- ・面白い試みだと思います。
- ・2wayにも種類があり、システムとして対応が大変な時期が続きますが頑張ってください
- ・ぜひ開発していただき、使用したいと思いました。
- ・マナーリテラシーの設問は正誤のあるものではなく、回答のパーセンテージがわかれば良いのでしょうか。
- ・実際のサンプルを早く拝見してみたいです。加藤先生がおっしゃっているとおり、短い動画でテンポ良く学習するのがいいかなとおもいます。
- ・質問でも有りましたが、オンデマンド学習における講師からのフィードバックができれば、より便利に使えるのではと思いました
- ・最初から細かい作り込みをしておいてはサービスのリリースが遅れるばかりですので、標準的な使い方(一本の動画+QA)で開発を進めるのは適当と感じます。
- ・課題まんせきで楽しいと思います。
- ・動画を使っでの学習と、オンデマンドは色々な可能性が広がるなと思いました。その分作成は難しいと感じました。
- ・マナーリテラシ教材、楽しみにしています
- ・何をどう教える？、何をどう学ぶ？、設問で何を問うか？
テーマと仕組みと教材の作り方を総合的に考えたい。 難しいが楽しみでもある。
- ・Two-wayが理想的なのはわかるが、ルールをしっかり決めておかないと長期で運用できなくなる。集計のタイミング。質問に対する講師の返答があまりにも遅いと受講者の興味もなくなるし、頻繁にやりすぎると運用負荷が大変。特に外部講師の方はやっていただけなのか？いつまで？期間を決めてやるのか？期間を超えたらこれまでと同じ単なるオンデマンドにもどるのか？ とにかく大変そうだった
- ・加藤先生の試行がうまくいくといいですね。

質問4 第5回教育のデジタル化研究会の内容はいかがでしたか。

No	解答	人数	%
1	十分満足できた	5	36%
2	満足できた	9	64%
3	あまり満足できなかった	0	0%
4	満足できなかった	0	0%
5	どちらとも言えない	0	0%
合計		14	

